

NTT コミュニケーションズ IC カードリーダーライタ

ドライバソフトインストールマニュアル

2017.06

目次：

1. はじめに
 2. ドライバソフトのインストール
 3. IC カードリーダーの状態確認
-
4. ドライバソフトのアンインストール
 5. (参考) ドライバソフトの手動インストール方法

【住民基本台帳カードをご利用の方へ】

MacOS X v10.7 以降の MacOS で、住民基本台帳カードに格納された電子証明書を読み取るためには、公的個人認証利用者クライアントソフトの他に、OS に追加のモジュールが必要です。

詳しくは公的個人認証サービスポータルサイト(<http://www.jpki.go.jp/>)、および公的個人認証サービス利用者クライアントソフト Ver3.0 インストール手順書をご参照ください。

対応 OS: MacOS X v 10.10 / 10.11 / macOS 10.12

対応 IC カードリーダーライタ / ドライバソフトのバージョン:

SCR3310-NTTCom / Ver.5.0.36

1. はじめに

- はじめに（インストールを開始する前に必ずお読みください）
- ① 本書では、NTTコミュニケーションズのUSBタイプICカードリーダー（SCR3310-NTTCom）をご使用になる場合のインストール手順を記述しています。
- ② インストールを開始する前に起動中のプログラムはすべて終了してください。
- ③ ICカードリーダーは予め接続するのではなく、パソコンへの接続は本書、及び、取扱説明書に従ってください。ドライバソフトをインストールする前にICカードリーダーをパソコンに接続しないでください。
- ④ ICカードリーダーは、本体のUSBポートへ接続してください。キーボードのUSBポートでは正常に動作しない場合があります。USBハブを使用する場合は電源付きUSBハブをご利用ください。

NTTコミュニケーションズは、ご利用者、または第三者がICカードリーダーライタの使用に関し被った損害に対し、一切の責任を負いません。

Adobe Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。

PowerPC は IBM Corp. の米国およびその他の国における登録商標です。

Intel は、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

Apple、Mac、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Computer, Inc. の商標です。その他、ソフト、マニュアル等のパッケージ及び添付物に記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

2. ドライバソフトのインストール

※ICカードリーダーのパソコンへの接続は、予め接続するのではなく、インストール画面の指示に従ってください。

- ① ダウンロードしたファイル「SCR3310_5.0.36.dmg」をダブルクリックすると下図が表示されます。「SCR3310_v5.0.36_Release.pkg」をダブルクリックしてください。



下図が表示された場合、「OK」ボタンで終了してください。



「システム環境設定」の「セキュリティとプライバシー」を開き、「NTT_SCR3310_v5_0_36_Release.pkg」と表示されていることを確認し、「このまま開く」ボタンを押してください。

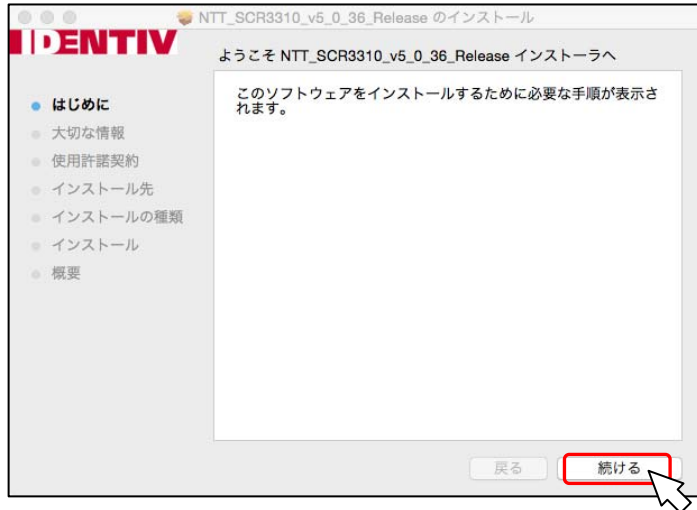
ダウンロードしたアプリケーションの実行許可：

- Mac App Store からのアプリケーションのみを許可
- Mac App Store と確認済みの開発元からのアプリケーションを許可
- すべてのアプリケーションを許可

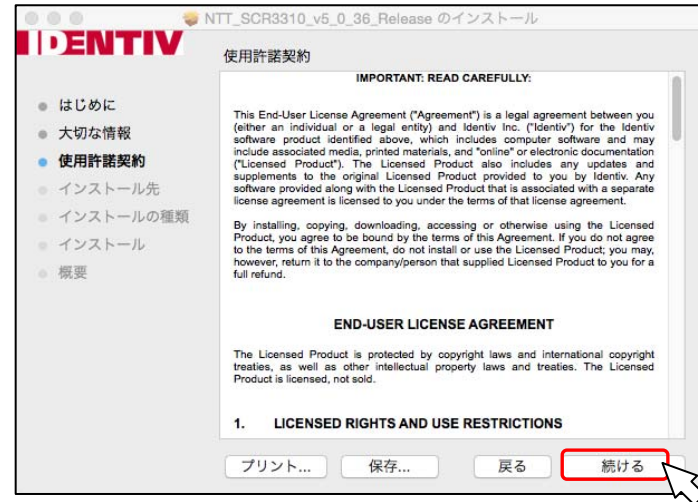
「SCR3310_5.0.36.pkg」は開発元を確認できないため、開けませんでした。

このまま開く

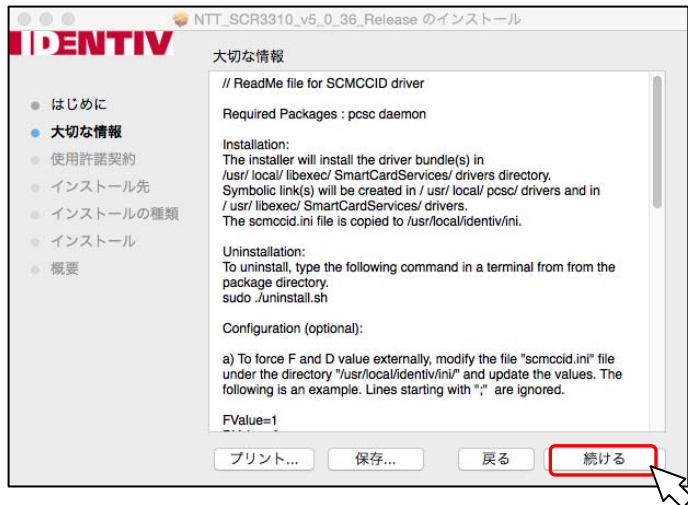
② 下図が表示されたら、[続ける]ボタンを押してください。



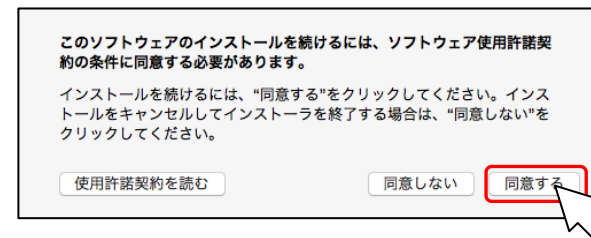
④ 下図が表示されたら、[続ける]ボタンを押してください。



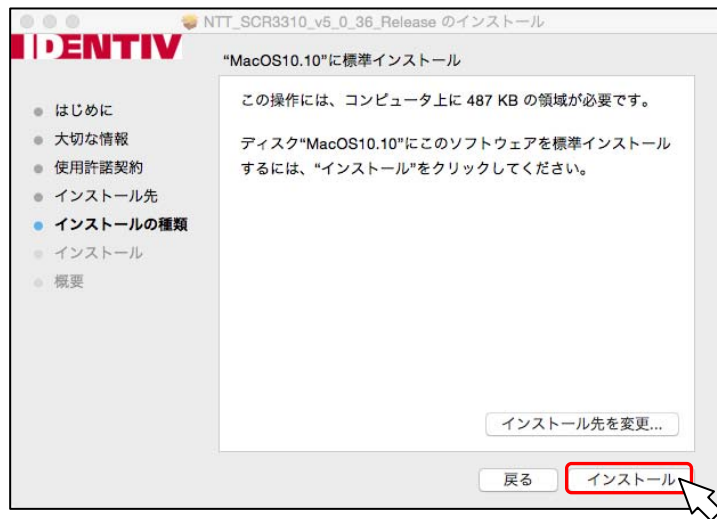
③ 下図が表示されたら、[続ける]ボタンを押してください。



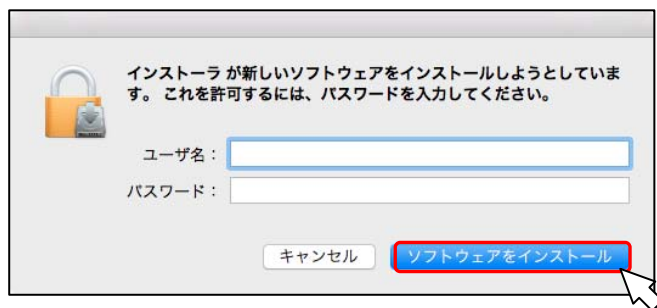
⑤ 下図が表示されたら、[同意する]ボタンを押してください。



⑥ 下図が表示されたら、[インストール]ボタンを押してください。



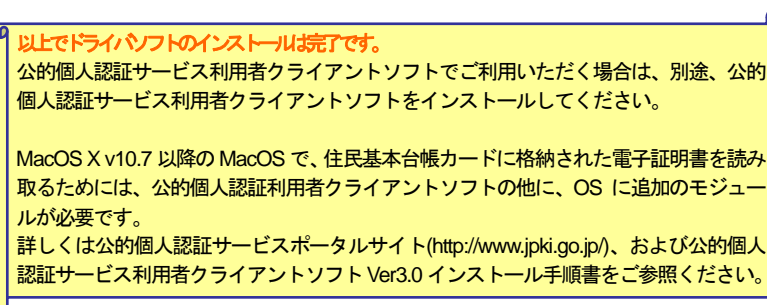
⑦ 下図が表示されたら、管理者権限を持つユーザー名とパスワードを入力して、[ソフトウェアをインストール]ボタンを押してください。



⑧ 下図が表示されたら、インストールは完了です。[閉じる]ボタンを押してください。



⑨ MacOS にドライバソフトを認識させるために再起動してください。再起動後、IC カードリーダーアダプタを接続してください。



3. IC カードリーダーの状態確認

IC カードリーダーの状態は、IC カードリーダーのランプの点灯状況で確認します。

【SCR3310-NTTCom】

ランプの状態	意味
緑色点灯	IC カードリーダーライタに電源が入っている状態。
緑色点滅	接触 IC カードが挿入、認識されている状態。

IC カードリーダーが正常に動作しない場合は、以下の確認と操作をしてください。

(1) ランプが点灯しない場合

- ・パソコンの USB ポートに正常に接続されているか確認する。
- ・他の USB ポートに接続する。
キーボードの USB ポートではなく、パソコン本体の USB ポートに接続する。

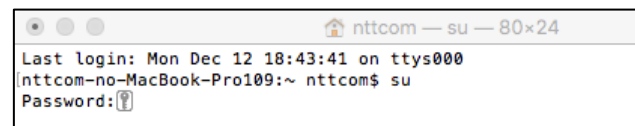
(2) IC カードを挿入しても、ランプが点滅しない

- ・IC カードリーダーを一旦取り外し、ドライバソフトを再度インストールする。

4. ドライバソフトのアンインストール

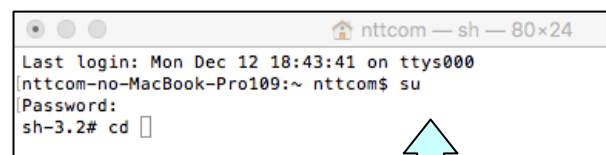
IC カードリーダーのドライバソフトのアンインストールは以下の手順で行ってください。

- ① 「SCR3310_5.0.36.dmg」をダブルクリックしてマウントしてください。ファイルがない場合は、MacOS10.10/10.11 用ドライバソフトをダウンロードしてください。
- ② 「ターミナル」を起動してください。
「Finder」を開き、「アプリケーション」、「ユーティリティ」「ターミナル」の順にダブルクリックすると起動します。
- ③ 下図のように「su」と入力して、「Enter」ボタンを押してください。
「Password:」に管理者（root）のパスワードを入力して、「Enter」ボタンを押してください。



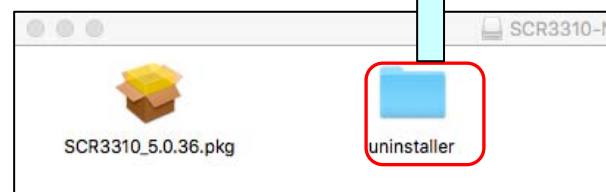
```
nttcom — su — 80x24
Last login: Mon Dec 12 18:43:41 on ttys000
nttcom-no-MacBook-Pro109:~ nttcom$ su
Password: [?]
```

- ④ 下図(a)のように、「cd」（“ ”はスペース）と入力したら、「SCR3310-NTTCom」フォルダ（図(b)の「Uninstaller」フォルダをドラッグし、「ターミナル」へドロップしてください。図(c)のように表示されたら、「Enter」ボタンを押してください。

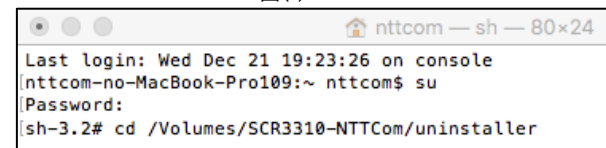


```
nttcom — sh — 80x24
Last login: Mon Dec 12 18:43:41 on ttys000
nttcom-no-MacBook-Pro109:~ nttcom$ su
Password:
sh-3.2# cd [ ]
```

図(a)



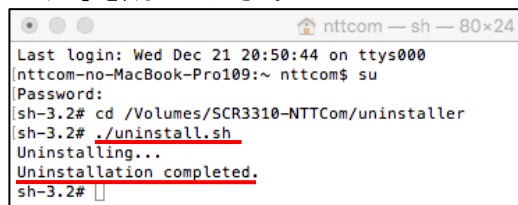
図(b)



```
nttcom — sh — 80x24
Last login: Wed Dec 21 19:23:26 on console
nttcom-no-MacBook-Pro109:~ nttcom$ su
Password:
sh-3.2# cd /Volumes/SCR3310-NTTCom/uninstaller
```

図(c)

- ⑤ 下図のように、「./uninstall.sh」と入力して、[enter]ボタンを押してください。
「Uninstallation Completed.」と表示されればアンインストールは完了です。
「ターミナル」を終了してください。



```
nttcom — sh — 80x24
Last login: Wed Dec 21 20:50:44 on ttys000
nttcom-no-MacBook-Pro109:~ nttcom$ su
Password:
sh-3.2# cd /Volumes/SCR3310-NTTCom/uninstaller
sh-3.2# ./uninstall.sh
Uninstalling...
Uninstallation completed.
sh-3.2#
```

※図では、ファイル削除中のメッセージは省略しています。

お問合せ先

NTT コミュニケーションズ

サポートセンタ

<http://www.ntt.com/jpki>

上記サイトを確認の上、e-Mail でお問い合わせください。

受付時間 10:00~17:00

土・日・祝日・年末年始（12月29日~1月3日）を除く